

吹田市水道事業に関する市民アンケート調査

<回答ご記入にあたりまして>

- 1 宛名の方ご本人の回答をご記入ください。
- 2 調査票や返信用封筒にお名前やご住所を書いていただく必要はありません。
- 3 回答は回答欄の番号に○印を、また（ ）内は具体的にお書きください。
- 4 この調査票は、全10ページ（両面印刷）です。ご注意ください。
- 5 回答のご記入が済みましたら、記入漏れがないかをご確認の上、
平成30年（2018年）1月22日（月）までに同封の返信用封筒（切手不要）にてご投函ください。

<お問い合わせ先>

吹田市水道部 企画室（経営グループ）

〒564-8551 吹田市南吹田3丁目3番60号

直通電話 : 06-6384-1253

FAX : 06-6384-1902

メール : w-keiri@city.suita.osaka.jp



吹田市水道部イメージキャラクター
ずいすいくん

はじめに、ご自身のことについておたずねします。

（お答えいただける範囲でお願いします）

問1 平成29年（2017年）12月1日現在のあなたの満年齢を教えてください。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 19歳以下 | 2. 20歳～29歳 | 3. 30歳～39歳 |
| 4. 40歳～49歳 | 5. 50歳～59歳 | 6. 60歳～69歳 |
| 7. 70歳～79歳 | 8. 80歳以上 | |

問2 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 平成29年12月1日現在のあなたのお住まいの町名を別紙「吹田市地域別町名一覧表」の番号でお答えください。

町名番号 ()

水道水の安全性・信頼性について

吹田市では、市民の皆様に安心して水道水を使っていただくため、水源から蛇口までの徹底した水質管理と事故時の対応方法を定めた「水安全計画」を運用し、24時間体制で水質監視を行っています。そこで、水道水の安全性と信頼性についておたずねします。

問4 水道水を安心して利用できますか。(1つだけに○印)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 安心している | 2. どちらかといえば安心している |
| 3. やや不安である (→問4-1へ) | 4. 不安である (→問4-1へ) |

問4-1 問4で「3. やや不安である」「4. 不安である」とお答えの方にお聞きします。理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 水源の水質に不安を感じているから |
| 2. 水質に関する情報が不足しているから |
| 3. 受水槽の管理が十分かどうかわからないから |
| 4. 浄水器や市販のペットボトル水が売れているから |
| 5. 水道施設(浄水所や水道管など)が安全かどうかわからないから |
| 6. その他() |

問5 水道水をどのように飲んでいきますか。お茶やコーヒー等に水道水を使用する場合も含めてお答えください。(1つだけに○印)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 浄水器を通さず、飲んでいる (→問5-1へ) |
| 2. 浄水器を通して、飲んでいる (→問5-1へ) |
| 3. 水道水は飲まない(市販のペットボトル水等を利用) |

問5-1 問5で「1. 浄水器を通さず、飲んでいる」、「2. 浄水器を通して、飲んでいる」とお答えの方にお聞きします。水道水についてどのように思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1. 水道水は安全である | 2. 水道水はおいしい |
| 3. 水道水は安価である | 4. 市販のペットボトル水などと味に変わりはない |
| 5. その他() | |

水道施設の老朽化について

全国の水道事業体では、浄水所や水道管など水道施設の老朽化が進行し、その更新が課題となっています。昭和2年（1927年）の水道事業創設以来90年の歴史がある吹田市でも施設の老朽化は大きな問題であり、特に水道管の内、古い水道管が占める割合を表す指標（平成28年度末経年化管路率37.5%）は、全国的にも高い状況となっています。そこで水道施設の老朽化について、おたずねします。

問6 近年、「水道施設の老朽化」がテレビや新聞などで、大きな社会問題として報じられていますが、どのように感じられていますか。（1つだけに○印）

- | | | | |
|------------------|----------|---------------|----------|
| 1. 大きな問題だと思う | (→問6-1へ) | 2. 問題だと思う | (→問6-1へ) |
| 3. あまり問題だと思わない | (→問6-2へ) | 4. 全く問題だと思わない | (→問6-2へ) |
| 5. 知らない又は、関心がない、 | | | |

問6-1 問6で「1. 大きな問題だと思う」「2. 問題だと思う」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。（3つまでに○印）

- | |
|------------------------------------|
| 1. 水道水が自由に使えなくなる恐れがあるから |
| 2. 水道水の安全性が損なわれる恐れがあるから |
| 3. 水道施設の更新に莫大な費用が必要となるから |
| 4. 水道施設の更新費用確保のために水道料金の値上げが予想されるから |
| 5. 水道管の漏水事故等により浸水や道路陥没などの恐れがあるから |
| 6. その他 () |

問6-2 問6で「3. あまり問題だと思わない」「4. 全く問題だと思わない」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。（3つまでに○印）

- | |
|------------------------------|
| 1. この先も、これまでどおり水道水は使えると思うから |
| 2. 現在とくに不都合がなく、将来考えればよいと思うから |
| 3. 水道水が自由に使えなくなっても困らないと思うから |
| 4. 老朽化の認識はあるが、実感がないから |
| 5. 老朽化について情報が不足しているから |
| 6. その他 () |

水道施設の耐震化について

わが国で近年頻発する巨大地震では、尊い人命が失われ水道施設にも甚大な被害を受けました。平成7年（1995年）に発生した阪神淡路大震災では、吹田市でも浄水施設や水道管が壊れ、多くの市民が水を使えない生活を強いられました。

また、東日本大震災、熊本地震では発災直後から職員を派遣し、現地での応急給水活動に従事しました。この活動から得られた教訓を防災対策にいかすとともに、これから発生が危惧されている南海トラフ地震や上町断層帯地震に備え、地震に強い浄水所や水道管などの整備を推進しているところです。そこで水道施設の耐震化について、おたずねします。

問7 巨大地震に備える水道施設の耐震化の重要性についてお聞きします。

(1つだけに○印)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 非常に重要である (→問7-1へ) | 2. 重要である (→問7-1へ) |
| 3. あまり重要でない (→問7-2へ) | 4. 重要でない (→問7-2へ) |

問7-1 問7で「1. 非常に重要である」「2. 重要である」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。(3つまでに○印)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 飲み水が不十分だと生命に危険が及ぶから |
| 2. 病院での治療や避難所での生活に支障が出るから |
| 3. 水道が使えないと火災発生時の消火活動に支障が出るから |
| 4. 水道が使えないと不衛生になり、伝染病が流行する恐れがあるから |
| 5. 断水期間が長くなると大きなストレスとなるから |
| 6. 会社や学校等の社会活動に影響が出るから |
| 7. 社会全体の復旧・復興に影響が出るから |
| 8. その他 () |

問7-2 問7で「3. あまり重要でない」「4. 重要でない」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。(3つまでに○印)

- | |
|------------------------------|
| 1. 当面の飲み水は自ら備蓄しているから |
| 2. ペットボトル水などが配られるから |
| 3. 被災していない親類や友人のお世話になれると思うから |
| 4. 給水車が回ってくると思うから |
| 5. 断水期間が長くなっても我慢できると思うから |
| 6. 耐震化に多額の費用が必要と思うから |
| 7. その他 () |

問8 現在、水道施設の更新にあわせて耐震化するなど効率的な施設整備を推進していますが、工事には多額の費用が必要となります。そのことについてどのように思いますか。
(1つだけに○印)

1. 費用がかかっても、更新・耐震化を優先して進めるべき
2. 更新・耐震化のためなら、少くとも費用がかかることは仕方がない
3. 更新・耐震化が遅れても、費用をできるだけ抑えて進めるべき
4. 費用がかかるなら更新・耐震化の必要はない
5. その他 ()

問9 地震直後の断水に備え、人が生きていくために必要な1人1日3リットルの飲料水を最低3日分(1人9リットル)は各自で備蓄することの必要性をお知らせしています。災害に備え、飲料水を備蓄していますか。
(1つだけに○印)

1. 十分(1人1日3リットルを3日以上)、備蓄している
2. 十分ではないが、ある程度備蓄している
3. 備蓄していない
4. その他 ()



水道料金について

水道事業は税金に頼ることなく、ほぼすべての費用を市民の皆様からいただく水道料金で賄っています。その水道料金は、2か月ごとに水道メーターを検針し、下水道使用料とあわせて請求させていただいています。そこで、水道料金についておたずねします。

問10 吹田市では、水使用量の低下に伴い料金収入が減少する中、水道施設の更新、耐震化に多額の費用を要することから、その財源確保として、平成28年4月に19年ぶりとなる水道料金の値上げ(2段階で平均改定率10%)を実施させていただきました。そのことをご存知ですか。(1つだけに○印)

1. 値上げの理由を含め、よく知っている (→問10-1へ)
2. 値上げしたことは、知っている (→問10-1へ)
3. 聞いたことはある (→問10-1へ)
4. 全く知らなかった

問10-1 問10で、「1. 値上げの理由を含め、よく知っている」「2. 値上げしたことは、知っている」「3. 聞いたことはある」とお答えの方にお聞きします。10%の水道料金の値上げについて、どのように思いますか。(1つだけに○印)

1. 必要なことだと思う (→問10-1-1へ)
2. やむを得ないと思う (→問10-1-1へ)
3. 不満である (→問10-1-2へ)
4. 関心がない
5. よくわからない
6. その他 ()

問10-1-1 問10-1で、「1. 必要なことだと思う」「2. やむを得ないと思う」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。

(3つまでに○印)

1. 水道使用量が減り収入が落ち込んでいるから
2. 水道施設の更新・耐震化に多額の費用が必要だから
3. 水道事業が持続できなかつたら将来の人たちが困るから
4. 19年間値上げしていなかったから
5. 吹田市の水道料金は大阪府内でも安い方だから
6. 電気、ガス料金と比較して水道料金は安いから
7. テレビや新聞で水道の経営危機の報道を見るから
8. 水道部が必要性を広報しているから
9. その他 ()

問 10-1-2 問 10-1 で、「3. 不満である」とお答えの方にお聞きします。
その理由は何ですか。(3つまでに○印)

1. 水道料金は安い方がいいから
2. 生活が苦しくなるから
3. 吹田市より水道料金が安い市町村があるから
4. 水道部の経営努力が足りないと思うから
5. 水を大量に使う企業が負担すればよいと思うから
6. 税金を投入すればよいと思うから
7. 借金すればよいと思うから
8. 水道料金を値上げする理由がよくわからないから
9. その他 ()

広報・PRについて

水道部では水道に関する情報をお伝えするため、広報誌「すいどうにゅーす」を年2回発行するとともに、ホームページや各種イベント活動等により、広報・PR活動に努めています。そこでおたずねします。

問11 水道事業の特徴で知っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 原則、市町村が経営することになっている
2. 基本的には税金を使わず水道料金収入のみで経営している
3. 市町村ごとに水道料金が違う(料金の決定には市議会での議決が必要)
4. 大規模地震に備えた水道施設の耐震化を進めている
5. 災害時にも「そこにいけば必ず水がある場所」として、市内に9か所の給水拠点がある
6. 水道施設の老朽化が進んでいる
7. 水道水の使用量が年々減ってきている
8. 水道料金は、下水道使用料とあわせて2か月ごとに支払っている
9. 料金支払いを口座振替にすると1回あたり100円の割引がある
10. 各戸への引き込み管(給水管)は、水道利用者の所有財産である
11. その他()

問12 水道に関して知りたい情報は何か。(あてはまるものすべてに○印)

1. 水道水の安全性
2. 水道料金のしくみ
3. 災害対策への取組
4. 漏水など困ったときの対応
5. 水道事業の経営状況
6. イベントの開催情報
7. 環境対策への取組
8. その他()

問13 水道部が、年2回「市報 すいた」と一緒に市内全戸にお届けしている広報誌「すいどうにゅーす」をご覧になったことがありますか。(1つだけに○印)

1. 読んだことがある
2. 読んだことはない

問14 水道部のホームページをご覧になったことがありますか。(1つだけに○印)

1. 見たことがある
2. 見たことはない

問 15 水道部からの情報をお届けする方法として良いと思うものをお答えください。
(3つまでに○印)

1. 水道部の広報誌「すいどうにゅーす」
2. 水道部のホームページ
3. 吹田市の広報誌「市報すいた」
4. 吹田ケーブルテレビ
5. ツイッターやフェイスブックなどのSNS
6. 「夏休みすいすいくん祭り」など水道部のイベント
7. 他団体が主催するイベント
8. 職員が地域に出向いて水道についてお話しする「出前講座」
9. その他 ()



